

子どもワークショップ これまでの歩み

宮嶋 紗千

はじめに

碧南市藤井達吉現代美術館では開館以来、様々なワークショップを実施してきた。当館では企画展ごとのワークショップや参加型プログラム¹を実施するのと並行して、2009年9月より、毎月小学生を対象とした子どもワークショップを実施している。今回はこの子どもワークショップの立ち上げから現在に至るまでの経緯を振り返り、現状把握と今後の課題について述べていきたい。

1. 子どもワークショップの立ち上げと試行期間（2009年9月～12月）

当館は2008年4月5日に開館し、基本理念を（1）藤井達吉の顕彰（2）子どもたちを始めとした幅広い世代へ向けた教育普及事業（3）まちづくりの拠点施設としての役割、と定めており、教育普及事業は当館の活動の大きな使命の一つである。とはいえ当館は碧南市に初めてできた美術館であり、当時の状況として美術館で行う教育普及事業の存在はまだ市民に浸透していない状態でのスタートであった。ゆえに、美術館側から市民が積極的に芸術に触れられる場を提供することが必要であった。そこでまずは子どもたちを対象に何か活動できないかという話になった。子どもの頃から楽しい雰囲気の中で創作活動や鑑賞に親しみ、美術館の活動に積極的に参加して心を豊かにしてほしい、という考えからだ。また当館には「創作室」という創作台と流し台が設置された、展示室とは独立した創作スペースがあり、そこを活動の場として活用することが求められていた。そこで子どもたちを対象に造形活動を主としたワークショップを立ち上げることとなった。

しかしながら、当時教育普及に関する専門の知識を持った職員はおらず、このワークショップの立ち上げに関しては全くの手探り状態からのスタートであった。ワークショップを立ち上げるにあたり、決めるべき項目が多くあった。まず対象の「子ども」であるが、何歳ぐらいの子どもたちを対象とするのかについては、保護者なしで活動できる年齢という観点から、小学1年生～6年生を対象とした。また創作室のスペースや座席数から考慮し定員は12名、子どもたちの集中力等を考えて2時間で完結する活動とした。実施日は月初めの日曜日午前10時～12時と午後2時～4時の2回、実費分（材料費）を参加費とした。募集は市の広報誌に情報を掲載し、実施日前月の初めの土曜日を受付開始日として参加者を募った。

また美術系大学出身である筆者が講師を担当したが、それまでにワークショップという活動に関わったことは無く、子どもたちへ向けた指導経験もほとんど無い状態であった。立ち上げの準備として事前にどんな内容を行うのか、内容検討や試作品制作を行った。筆者は指導経験が無いなりに、自分が今まで経験してきた美術的な技法をなるべく簡単に伝えられるような内容や、当館が顕彰している藤井達吉の作品やその技法と関連づけることができるような内容を考えようと努めた。しかし正直なところ、美術館で実施する「ワークショップ」という活動そのものがどういうものであるのか、またどうあるべきものなのかということ自体その当時の筆者にはわからなかったし、意識すらしていなかったかもしれない。「工作だけに留まらない美術的な要素を取り入れた造形活動」が、参加する子どもたちにとって「楽しく」、「わかりやすく」、さらにその過程の中で子どもたちが「何かを発見してさらに発展させられるような」内容になればよいのではないかと、模索しながら進めていくことが精一杯であった。そしてこのような状態ではあるが、2009年9月から試行期間として子どもワークショップはスタートすることとなった。

筆者はワークショップを実施するための材料の手配や事前準備、当日の講師を担当し、参加者受付や会計等の事務手続きは美術館に勤務している職員が担当した。

実施してみると、様々な問題にぶつかった。第一に補助員の必要性である。この試行期間中に筆者は何度か一人でワークショップを実施することがあった。参加人数がまだ少なかったとはいえ、一人で複数人の相手をするのはとても大変であった。とくに、参加した子どもが不意に絵の具バケツをひっくり返してしまうなど、予期せぬハプニングが起きた時は、非常に焦った。それに対処している間は、他の子どもたちに目を配ることができない。目を離している間に、参加する子どもたちに何か事故や怪我などがあっては大変である。ゆえに参加人数がどんなに少なくても、参加する子どもたちの活動をサポートする補助員が必ず一人は必要であると痛感した。第二に講師の指導力である。美術館で実施するワークショップであるから、学校の先生のような指導力を身につける必要はないであろう。しかし、子どもたちの年齢による発達段階の違いを理解した上でのわかりやすい説明の仕方や実演、誘導方法など、子どもたちがより楽しく活動できるようにするための、講師側の技術が明らかに未熟であると感じた。しかし、当時の当館には教育普及事業に関わる十分なスタッフがいなかったため、筆者は手探り状態で進めて行くしかなかった。

このような状況の中、同年12月より筆者に加え外部講師として、碧南市出身で当時磐田市新造形創造館の専属講師・作家であった小島雅生氏を迎えることとなった。² 筆者が月初めの第1日曜日、小島氏が第3日曜日にそれぞれのプログラムを担当し³、小島氏が実施する際は筆者が補助員として参加した。小島氏のワークショップは子どもたちにとって非常に楽しくわかりやすいものであり、参加する子どもたちの表情がとても生き生きとしていた。また、子どもたちのワクワク・ドキドキする気持ちがふんだんに引き出され、その活動の中で子どもたちのエネルギーが良い方向に発散できているように見えた。そして小島氏自身も楽しんで実践していることが印象的であった。

2009年9月～12月までの実施プログラムは以下の通りである。

子どもワークショップ

(2009年9月～12月)

講師：小島雅生氏（造形作家）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	「たらしこみ」でうちわを作ろう 絵の具のにじみやぼかしを生かした「たらしこみ」の技法を使ってうちわに描きました。	宮嶋紗千	2009年9月6日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 7人 5人
2	塗り絵 クレーの線描画にクレパスや色鉛筆で色を塗りました。	宮嶋紗千	2009年10月4日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 4人 5人
3	デフォルメ 自分で拾ってきた落ち葉を観察して特長を強調しながら描きました。	宮嶋紗千	2009年11月1日(日)	①午後1時～ 8人
4	切り絵モビール作り シールやスパンコールで飾りをつけながら立体的なクリスマスモビール作りを楽しみました。	宮嶋紗千	2009年12月6日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 5人 2人
5	オリジナルキャンドル作り 溶かした蝋を芯に漬け込み、固まっていく様子を楽しみながらオリジナルキャンドルを作りました。	小島雅生氏	2009年12月20日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 7人 8人

2. 子どもワークショップの本格的な実施（2010年1月～現在）

2010年1月分より、半年分の内容を掲載したカラー版のチラシ（資料1）を制作し⁴、本格的に子どもワークショップをスタートさせた。チラシには内容や実施日、参加費などを記載し、それぞれの講師が仕上がりを想定し制作したサンプル作品の写真を掲載した。そして市内小学校や関連施設に配布した。また2010年4月分より、当館の年間スケジュールにも開催内容を掲載した。⁵ 広報を充実させた結果、参加希望者が増え、安定した参加人数を確保できるようになった。一方定員オーバーで希望の枠に受け入れられない参加希望者も出始め、ワークショップの受付開始日当日に抽選会をしなければならないこともあった。しかし可能な限り定員を超える人数を受け入れ、予定の調整が可能な参加希望者に時間を移動してもらうなどして、美術館として受け入れに努力をした。また、リピーターや参加希望者の増加に伴い会員制にし、システム上で会員管理を行うようにしたため、事務上の手続きについてはスムーズになった。そしてこの子どもワークショップの活動そのものを《子ども友の会》の活動とした。（資料2）

また2011年4月より、元学校教員が当館に再任用され、当館の教育普及事業全般に従事することとなった。⁶ 子どもワークショップにも企画・準備段階から関わってもらい、当日の段取りや子どもたちへ向けた指導法など、多くの助言を得た。

さらに2012年4月には教育普及を専門とする学芸員が採用され、子どもワークショップを含めた多くの教育普及事業をより充実させることができ、企画展ごとのワークショップや参加型プログラム等も積極的に実施するようになった。また、今まで当館で実施してきた教育普及事業そのものを見直すようになった。

このような形で徐々に子どもワークショップに関わる職員も増え、活動自体は安定して運営することができるようになった。ひと月のプログラムを2種類とし、年間24回と多くの回数を積極的に実施していることが、当館の教育普及事業の特色の一つにもなったのではないだろうか。少なくとも経験が浅かった筆者にとっては、とにかく実践の回数をこなし、経験を積むことが非常に良い訓練となった。

小島氏にはその後2012年6月まで講師を依頼し、同年7月より、外部講師として画家の麻生貴美子氏を迎えた。⁷ また、今までの子どもワークショップの活動が軌道に乗り、参加希望者が増えてきたため、日曜日の午前10時～12時と午後2時～4時の2回の実施に加え、土曜日の午前10時～12時を追加し、一プログラムにつき計3回実施するようになった。筆者も毎月行う内容について、参加する子どもたちの実態を踏まえながら展開することができるようになった。また、参加者の兄弟や友だちなど、徐々に参加する子どもたちの輪が広がり、認知度が上がってきたように思う。このように毎月続けてきたことで、地域の人たちに少しずつ子どもワークショップの活動が浸透してきたことはありがたい。

2010年1月～2016年12月までの実施プログラムは以下の通りである。

子どもワークショップ

(2010年1月～3月)

講師：小島雅生氏（造形作家）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	抽象表現入門～絵の具で遊ぼう～ 絵の具で出来る表現を探りながら画面に色遊びを楽しみました。気に入った表現をトリミングし再構成して完成させました。	宮嶋紗千	2010年1月10日（日）	①午前10時～ 15人 ②午後2時～ 11人
2	にじみ絵で花を咲かそう 水性ペンで描いた上から水滴を垂らし、インクがにじむ様子を楽しみました。乾いた後ラミネートし、しおりに仕上げました。	小島雅生氏	2010年1月17日（日）	①午前10時～ 18人 ②午後2時～ 17人
3	コラージュで自由に表現 新聞や古雑誌から気になった部分を切り抜き画面に貼り合わせ作品に仕上げました。	宮嶋紗千	2010年2月7日（日）	①午前10時～ 18人 ②午後2時～
4	石膏で遊ぼう 針金で芯を作り、その上から水で溶いた石膏をのせ動物を表現しました。	小島雅生氏	2010年2月21日（日）	①午前10時～ 9人 ②午後2時～ 11人
5	扇面デザイン 藤井達吉の「扇面流し」の作品をヒントに扇面のデザインをしました。制作後参加者の作品を集め、大画面に仕上げました。	宮嶋紗千	2010年3月7日（日）	①午前10時～ 11人 ②午後2時～ 11人
6	アルミニウムで金属レリーフ アルミ缶を利用して鉄筆で凹凸をつけたりペンで色をつけたりしながらレリーフ状の作品に仕上げました。	小島雅生氏	2010年3月21日（日）	①午前10時～ 9人 ②午後2時～ 12人
7	指を使って描いて 絵の具に洗濯糊を混ぜ、その感触を楽しみながら指で描きました。	宮嶋紗千	2010年3月27日（土）	①午前10時～ 10人



扇面デザイン



指を使って描いて

子どもワークショップ
(2010年4月～2011年3月)

講師：小島雅生氏（造形作家）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	達吉図案で遊ぼう 藤井達吉の「創作染織図案集」の図案の一部を画用紙に転写し、好きな色で着色してカードに仕上げました。	宮嶋紗千	2010年4月4日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	10人 11人
2	銅のいぶしレリーフ 銅版に好きな図案を鉄筆で描いて硫黄でいぶし、ステンレスたわしでこすって完成させました。	小島雅生氏	2010年4月18日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	15人 12人
3	絵封筒 無地の封筒にペンや色鉛筆で好きな絵を描き、家族や友人に手紙を書いて送りました。	宮嶋紗千	2010年4月24日（土） 午前10時～	14人
4	みんなでクロッキー大会 参加者が順番にモデルになり、そのモデルを囲んで大きな紙にクレヨンで描きました。短時間で全体の形を捉える練習をしました。	宮嶋紗千	2010年5月2日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	9人 11人
5	スチロール造形 スチロールをスチロールカッターで好きな形に切り、絵の具で好きな色に着色しました。	小島雅生氏	2010年5月16日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	15人 11人
6	素材を楽しもう《もこもこ生物》 毛糸やまるめたおはながみや羊毛を組み合わせた素材を画用紙に貼り、半立体の動物を作りました。	宮嶋紗千	2010年5月22日（土） 午前10時～	9人
7	抽象表現入門～墨で遊ぼう～ 墨で様々な表現をした後トリミングし、台紙に再構成して貼り合わせました。	宮嶋紗千	2010年6月6日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	13人 13人
8	貝殻で飾る紙粘土フレーム フレームのまわりに紙粘土をのせ、絵の具やペンで塗った貝殻やビーズを貼り、カラフルなフレームを作りました。	宮嶋紗千	2010年6月26日（土） 午前10時～	18人
9	自然素材のコラージュ《石ころ水族館》 自分で集めてきた石を組み合わせてペンで色をつけ、木の板に貼って完成させました。	小島雅生氏	2010年6月27日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	15人 17人
10	日本画画材に触れる ～ニカワで絵の具を溶いてみよう～ 日本画で使われる顔料を膠で溶き、紙に絵を描きました。	宮嶋紗千	2010年7月4日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	12人 11人
11	ガラスの器に色鉛筆で 半透明のガラスの器に色鉛筆を何色も重ね、色の重なりを楽しみながら仕上げました。	小島雅生氏	2010年7月18日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	20人 20人
12	バブルペインティング 洗剤を混ぜた絵の具をストローで画面に吹きつけ、不思議な模様を作りました。乾かしてから好きな形に切り、黒い画用紙に貼って作品にしました。	宮嶋紗千	2010年8月1日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	17人 21人
13	スウィングフィッシュ 木製の土台の中心に細い金属棒を刺し、その棒の先に絵の具を混ぜた軽量粘土をつけて魚の形にし、ゆらゆらとスウィングする作品を作りました。	小島雅生氏	2010年8月15日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	15人 12人
14	自分の分身を描こう 大きな紙に寝転んで自分のシルエットを写し、クレヨンやペンで色を塗り、おりがみやセロハンを貼って飾り、もう一人の自分を作りました。	宮嶋紗千	2010年9月5日（日） ①午前10時～ ②午後2時～	5人 1人

No.	内容	講師	日時	参加人数
15	積み木のオブジェ 様々な形の木片を組み合わせ、動物や家など自由な形に表現しました。	小島雅生氏	2010年9月26日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 10人 6人
16	柿渋を使った紙絵皿を作ろう 紙皿に和紙を貼り重ねてから墨で好きな絵を描き、最後に柿渋を塗って仕上げました。	宮嶋紗千	2010年10月3日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 14人 7人
17	光の3原色に輝くツリー ペットボトルの周りに軽量粘土やガラス玉を貼って飾り、下からLEDライトを照らしてクリスマスツリーを作りました。	小島雅生氏	2010年12月19日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 23人 24人
18	絵巻物を描こう 横長の画用紙に春夏秋冬をテーマに墨と絵の具で描き、広げると季節が変化する絵巻物に仕上げました。	宮嶋紗千	2011年1月9日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 12人 13人
19	不思議な動物づくり アルミ線で作った芯の周りに絵の具を混ぜた軽量粘土をつけ、不思議な動物を作りました。	小島雅生氏	2011年1月16日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 11人 12人
20	つぎはぎピンナップボード コルクシートが貼られた木板の周りに彩色したベニヤ板のかけらを貼り、カラフルなピンナップボードを作りました。	宮嶋紗千	2011年2月6日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 11人 9人
21	おもしろ万華鏡 スパンコールやビーズを組み合わせて万華鏡の中身を作り、筒の周りに軽量粘土を貼って自分だけの万華鏡を作りました。	小島雅生氏	2011年2月20日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 11人 11人
22	和紙の継紙技法に挑戦 3色の和紙を水で濡らしながらちぎり、台紙に貼り合わせて水の流れを表現しました。別の画用紙に海の中の生物を描き、和紙の上に貼って完成させました。	宮嶋紗千	2011年3月13日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 14人 9人
23	花の風車 ペットボトルを切って風車の形にし、スプレーやペンで色をつけました。木の台に固定し、くると回るカラフルな風車を作りました。	小島雅生氏	2011年3月20日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 10人 7人



銅のいぶしレリーフ



バブルペインティング

子どもワークショップ

(2011年4月～2012年3月)

講師：小島雅生氏（造形作家）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	ペインティングナイフで描こう モデリングペストを混ぜた絵の具をペインティングナイフで描きました。	宮嶋紗千	2011年4月10日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 10人 12人
2	バードハウス 木の板を釘で打ちつけ、絵の具で自由に着色し、カラフルなバードハウスを作りました。	小島雅生氏	2011年4月17日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 10人 11人
3	水彩絵の具で植物を描こう 色とりどりのダリアの花をひとつ選び、鉛筆で描写し、水彩絵の具で描きました。	宮嶋紗千	2011年5月1日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 12人 12人
4	自然素材のコラージュ～枝と石ころの昆虫～ 自分で集めた枝と石ころを組み合わせホットボンドで接着し、昆虫を作りました。	小島雅生氏	2011年5月22日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 10人 11人
5	ダンボール屏風 ダンボールで屏風の形を作り、画用紙に絵を描き屏風に貼りました。裏面は雑誌の切抜きをコラージュして仕上げました。	宮嶋紗千	2011年6月5日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 9人 11人
6	にじみ絵のしおり作り 障子紙にペンで模様を描き、その上からスポイトで水を垂らしました。ペンのにじみを楽しみながら乾かした後、ラミネートしてしおりに仕上げました。	小島雅生氏	2011年6月26日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 11人 11人
7	ローラーココロ ベニヤ板に雑誌の切り抜きを貼り、その上からローラーで色をつけました。次に型紙を作り、その上からさらにローラーで色をつけ、楽しい画面に仕上げました。	宮嶋紗千	2011年7月10日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 19人 17人
8	メタル水族館 アルミや銅の板に鉄筆で模様をつけはさみで魚の形に切り、木の板に釘で打ち付けました。	小島雅生氏	2011年7月17日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 15人 16人
9	貼り絵で花火を表現 彩色された竹ひごをいろいろな長さに切り、黒い画用紙に円形に貼り合わせました。さらにスパンコールやビーズで飾り、大きな花火を表現しました。	宮嶋紗千	2011年8月14日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 18人 10人
10	スチロールでつくるでっかい魚 大きなスチロールをスチロールカッターで魚の形に切り、絵の具で好きな色に着色しました。	小島雅生氏	2011年8月28日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 19人 17人
11	ぼくの家 わたしの家 家の形に切ったダンボールに窓や扉を開け、色画用紙に貼りました。色画用紙には家の内部を描き、作品に仕上げました。	宮嶋紗千	2011年9月18日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 14人 17人
12	ダンボールアート 各自で持参したダンボールを切り組み合わせ、塔や家など自由な形を作りました。	小島雅生氏	2011年9月25日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 17人 18人
13	わりばしペンで描こう わりばしをカッターで削り、墨で季節の野菜や果物を描きました。描いた作品をはさみで切り取り、色画用紙に貼って仕上げました。	宮嶋紗千	2011年10月2日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 14人 11人
14	積み木のオブジェ 様々な形の木片を組み合わせ、動物や家など自由な形に表現しました。	小島雅生氏	2011年10月30日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 18人 15人

No.	内容	講師	日時	参加人数
15	びっくり木像 木のパーツを絵の具で彩色し、ボタンや貝殻などを貼り合わせて飾り、糸でつなぎ合わせ、手足の動く木の人形に仕上げました。	宮嶋紗千	2011年11月6日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 10人 8人
16	スクラッチのキラキラガラス絵 黒いペンキを塗ったガラス面を先のとがった棒でひっかいて絵を描きました。ひっかいた部分をペンで彩色し、下に丸めたアルミホイルを敷いてフレームに飾りました。	小島雅生氏	2011年11月27日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 24人 34人
17	クリスマスモビール ミシンで縫われた2枚の色画用紙をクリスマスモチーフの形に切り、スパンコールなどで飾りました。持参した枝に糸で結びつけ、モビールにしました。	宮嶋紗千	2011年12月4日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 24人 13人
18	龍をつくる! アルミの棒で芯を作り、その周りに軽量粘土を貼り合わせ、来年の干支の龍を作りました。	小島雅生氏	2011年12月18日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 23人 10人
19	掛け軸を作ろう 縦長の画用紙にお正月の絵を描き、竹の軸棒をつけ掛け軸に仕上げました。	宮嶋紗千	2012年1月8日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 18人 17人
20	銅のいぶしレリーフ 銅版に好きな図案を鉄筆で描いて硫黄でいぶし、ステンレスたわしでこすって完成させました。	小島雅生氏	2012年1月15日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 21人 16人
21	抽象画に挑戦 絵の具で様々な表現をした後トリミングし、台紙に再構成して貼り合わせました。	宮嶋紗千	2012年2月5日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 10人 15人
22	ガラスモザイクの不思議な動物 アルミ線で作った芯の周りに軽量粘土をつけ、ガラス玉やシーグラスを貼り付けて飾り、不思議な動物を作りました。	小島雅生氏	2012年2月26日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 20人 15人
23	扇面デザイン 藤井達吉の「扇面流し」の作品を参考にして扇面型の画用紙に絵を描き、色画用紙に貼り完成させました。	宮嶋紗千	2012年3月4日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 21人 8人
24	枝とひものまきまきオブジェ 持参した枝に毛糸や紐を巻きつけて飾り、カラフルなオブジェに仕上げました。	小島雅生氏	2012年3月18日(日)	①午前10時～ ②午後2時～ 10人 12人



スチロールでつくるでっかい魚



抽象画に挑戦

子どもワークショップ

(2012年4月～2013年3月)

講師：小島雅生氏（造形作家）／麻生貴美子氏（画家）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	動くカレンダー作り 色画用紙とハトメを使い、仕掛けを考えながら動くカレンダーを作りました。	宮嶋紗千	2012年4月8日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 22人 16人
2	紙粘土の花が咲く 木の板の上に枝や絵の具を混ぜた軽量粘土を貼り、花を表現しました。	小島雅生氏	2012年4月15日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 24人 23人
3	塗って切って貼って モデリングペストを塗った紙にクレヨンや絵の具を塗って凹凸のある色紙を作り、好きな形に切り色画用紙の上に貼りつけました。	宮嶋紗千	2012年5月6日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 16人 15人
4	石ころアニマル 自分で拾い集めてきた石ころを組み合わせ、ホットボンドで接着、油性ペンで彩色し、動物を表現しました。	小島雅生氏	2012年5月20日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 22人 12人
5	ダンボール額縁 ダンボールの枠のまわりに、絵の具で色をつけながら簡単な形に切ったダンボールを貼り、お気に入りの写真やポストカードを飾りました。	宮嶋紗千	2012年6月3日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 13人 10人
6	にじみ絵のしおり作り 画仙紙に水性マジックで模様を描いた上からスポイトで水をたらし、模様がにじんでいく様子を楽しみました。	小島雅生氏	2012年6月24日（日）	①午前10時～ ②午後2時～ 25人 22人
7	絵合わせゲーム 色画用紙の台紙に色紙で6型4枚ずつの簡単な図案を切って貼り、同じ図案を集めて遊ぶゲームに仕上げました。	宮嶋紗千	2012年7月7日（土） 2012年7月8日（日）	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～ 18人 18人 21人
8	宝箱作り 持参した空き箱に包装紙や色紙などを貼りつけ、さらにマスキングテープやビーズ、リボンなどで飾り、素敵な宝箱を作りました。	麻生貴美子氏	2012年7月21日（土） 2012年7月22日（日）	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～ 17人 15人 14人
9	私のプレート作り FDMボードに絵の具で着色後、木の破片やビーズ、リボンなどを貼りつけ、家や部屋に掛けられるネームプレートを作りました。	宮嶋紗千	2012年8月4日（土） 2012年8月5日（日）	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～ 12人 10人 11人
10	起き上がりこぼし 箱の中に紙粘土の重りをつけ、厚紙で顔や手を貼りつけた後絵の具で着色し、愉快的起き上がりこぼしを作りました。	麻生貴美子氏	2012年8月18日（土） 2012年8月19日（日）	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～ 16人 14人 16人
11	大きな紙に描く 5～6人のチームに分かれ、大きな画用紙にそれぞれ海、大地、空をテーマに絵の具で描きました。	宮嶋紗千	2012年9月8日（土） 2012年9月9日（日）	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～ 11人 14人 12人
12	傘をデザインしよう 半透明の無地の傘の裏側からペンで模様を描き、自分だけの傘を作りました。	麻生貴美子氏	2012年9月22日（土） 2012年9月23日（日）	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～ 21人 20人 20人
13	つぎはぎ動物 細かく切ったバルサ材に絵の具で色つけた後、ベニヤ板の上にならべて動物の形に貼り合わせました。	宮嶋紗千	2012年10月6日（土） 2012年10月7日（日）	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～ 12人 12人 8人
14	お面作り 紙皿に目や口などの穴をあけ、上から絵の具を混ぜた軽量粘土を貼りつけ、楽しいお面を作りました。	麻生貴美子氏	2012年10月20日（土） 2012年10月21日（日）	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～ 15人 8人 9人

No.	内容	講師	日時	参加人数
15	季節の野菜や果物を描こう 持参した野菜や果物をよく観察しながら割りばしペンで描き、絵の具で彩色しました。	宮嶋紗千	2012年11月3日(土) 2012年11月4日(日)	①午前10時～ 8人 ②午前10時～ 8人 ③午後2時～ 5人
16	モザイクタイトルのコースター 細かく割ったタイルをコースターの上に貼り付け隙間に目地剤をつめ、磨いて仕上げました。	麻生貴美子氏	2012年11月17日(土) 2012年11月18日(日)	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 4人
17	冬の風景 雪の結晶の型紙をはさみで切り紺色の画用紙の上のせ、白い絵の具をスポンジでたたきながら結晶模様を表現しました。	宮嶋紗千	2012年12月1日(土) 2012年12月2日(日)	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 19人 ③午後2時～ 16人
18	オーナメントを作ろう プラ板に油性ペンで好きな図案を描き、穴をあけてからオープンで焼いた後ひもを通し、オーナメントに仕上げました。	麻生貴美子氏	2013年12月15日(土) 2013年12月16日(日)	①午前10時～ 9人 ②午前10時～ 17人 ③午後2時～ 13人
19	好きなもの巻き物 書き初め用の半紙を横向きに使い、墨と絵の具で好きなものをどンドン描いていきました。半紙の両端に軸棒や和紙を貼り卷子風に仕立てました。	宮嶋紗千	2013年1月12日(土) 2013年1月13日(日)	①午前10時～ 21人 ②午前10時～ 7人 ③午後2時～ 10人
20	マイ植木鉢 カップめんのカップを包装紙で包み植木鉢に見立て、植物の花や葉を和紙で表現し、マイ植木鉢を作りました。	麻生貴美子氏	2013年1月26日(土) 2013年1月27日(日)	①午前10時～ 15人 ②午前10時～ 16人 ③午後2時～ 5人
21	墨の抽象画 画用紙に墨で様々な表現をし、良い部分をトリミングしてから再構成し、作品に仕上げました。	宮嶋紗千	2013年2月16日(土) 2013年2月17日(日)	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 6人
22	スタンドライト作り 紙製のスタンドライトに絵の具で自由に彩色し、オリジナルスタンドライトを完成させました。	麻生貴美子氏	2013年2月23日(土) 2013年2月24日(日)	①午前10時～ 22人 ②午前10時～ 16人 ③午後2時～ 9人
23	あの人・この人・どんな人?～てらまちで撮る写真～ 美術館周辺のてらまちで出会う人々や風景をデジタルカメラで撮影し、撮影後の画像を参加者同士で見合いました。	鏑本悠子 (当館学芸員)	2013年3月2日(土) 2013年3月3日(日)	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 9人 ③午後2時～ 6人
24	ポテトスタンプでデザインするトートバッグ 無地の布製トートバッグにじゃがいもで作った版をアクリル絵の具でスタンプし、オリジナルトートバッグを作りました。	麻生貴美子氏	2013年3月30日(土) 2013年3月31日(日)	①午前10時～ 17人 ②午前10時～ 14人 ③午後2時～ 10人



季節の野菜や果物を描こう



墨の抽象画

子どもワークショップ

(2013年4月～2014年3月)

講師：麻生貴美子氏(画家)／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	子どもワークショップ基礎講座 ～絵の具を混ぜる・塗る～ 絵の具の塗り方、混ぜ方、パレットの使い方 など、基礎的な絵の具の使い方を低学年・高 学年に分けて行いました。	宮嶋紗千	2013年4月20日(土) 2013年4月21日(日)	①午前10時～ 16人 ②午前10時～ 21人 ③午後2時～ 7人
2	フォトボードを作る ダンボールに色紙を貼りつけた後、持参した 写真を自由にレイアウトし、マスキングテープ やビーズ等で飾りました。	麻生貴美子氏	2013年4月27日(土) 2013年4月28日(日)	①午前10時～ 17人 ②午前10時～ 13人 ③午後2時～ 3人
3	絵の具の表現いろいろ 型紙を使ったローラー表現や、色画用紙を入 れた空箱にビー玉を入れ絵の具を垂らし転が すなど、筆を使わずにできる絵の具の表現に 挑戦しました。	宮嶋紗千	2013年5月18日(土) 2013年5月19日(日)	①午前10時～ 15人 ②午前10時～ 19人 ③午後2時～ 17人
4	ペン皿作り 紙皿にカラフルな和紙をちぎって貼り、オリジ ナルペン皿を作りました。	麻生貴美子氏	2013年5月25日(土) 2013年5月26日(日)	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 18人 ③午後2時～ 15人
5	子どもワークショップ基礎講座 ～切る・折る・貼る～ 箱の展開図をはさみで正確に切りとり、低学 年はサイコロを、高学年は仕切りつきの箱を組 み立て、切る・貼る・折るの基礎を学びました。	宮嶋紗千	2013年6月15日(土) 2013年6月16日(日)	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 22人 ③午後2時～ 9人
6	風鈴を作る ペットボトルをはさみで切り、表面にスパン コールやビーズ等を飾り、毛糸を通した鈴を ぶらさげ風鈴を作りました。	麻生貴美子氏	2013年6月29日(土) 2013年6月30日(日)	①午前10時～ 16人 ②午前10時～ 22人 ③午後2時～ 19人
7	昆虫を写生しよう 蝶やカブトムシなどの昆虫標本を見本に墨と割 りばしペンで線描きし、絵の具で彩色しました。	宮嶋紗千	2013年7月13日(土) 2013年7月14日(日)	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 6人 ③午後2時～ 6人
8	ベジタブルスタンプ イラストレーションボードに各自で持ってきた 野菜を植物や動物の形になるように切り方や 押し方を工夫しながらスタンプしました。	麻生貴美子氏	2013年7月27日(土) 2013年7月28日(日)	①午前10時～ 21人 ②午前10時～ 10人 ③午後2時～ 14人
9	てらまちで撮る写真 美術館周辺のてらまちにあるお店やお寺を取 材してデジタルカメラで撮影した後、その店や お寺を紹介するカードを書きました。	宮嶋紗千	2013年9月14日(土) 2013年9月15日(日)	①午前10時～ 3人 ②午前10時～ 7人 ③午後2時～ 4人
10	おめんづくり 丸いざるの上から絵の具を混ぜた軽量粘土 を貼りつけ、楽しいお面を作りました。	麻生貴美子氏	2013年9月28日(土) 2013年9月29日(日)	①午前10時～ 2人 ②午前10時～ 5人 ③午後2時～ 4人
11	基礎講座ーイメージの色と形ー ことばから線や色をイメージする練習をした 後、「春の風」というイメージで線と色を考え 絵の具で彩色しました。	宮嶋紗千	2013年10月12日(土) 2013年10月13日(日)	①午前10時～ 15人 ②午前10時～ 12人
12	スクラッチアート 明るい色のクレヨンで画面を塗った上から黒 のクレヨンで全体を塗りつぶし、その上から 竹ひごやきでひっかいて絵を描きました。	麻生貴美子氏	2013年10月26日(土) 2013年10月27日(日)	①午前10時～ 17人 ②午前10時～ 20人 ③午後2時～ 7人
13	枝とひものまきまきアート 自分で拾い集めてきた枝を組み合わせて、毛糸やリ ボンを巻きつけて立体的な作品に仕上げました。	宮嶋紗千	2013年11月16日(土) 2013年11月17日(日)	①午前10時～ 4人 ②午前10時～ 6人 ③午後2時～ 2人
14	コレクションボックス 木製の箱の表面にカラフルなマスキングテー プやスパンコールなどを貼って飾り、自分だけ のコレクションボックスを作りました。	麻生貴美子氏	2013年11月23日(土) 2013年11月24日(日)	①午前10時～ 20人 ②午前10時～ 19人 ③午後2時～ 4人

No.	内容	講師	日時	参加人数
15	立体クリスマスカード 色画用紙を切って貼り、穴からのぞくと前景、中景、後景の3段階の景色が見える立体的なクリスマスカードを作りました。	宮嶋紗千	2013年12月14日(土) 2013年12月15日(日)	①午前10時～ 9人 ②午前10時～ 13人 ③午後2時～ 14人
16	トビラを開けると何が出る？ 絵の具を塗ったイラストレーションボードに扉や窓の中を考えながら色画用紙を切って貼り、仕掛けのある作品に仕上げました。	麻生貴美子氏	2013年12月21日(土) 2013年12月22日(日)	①午前10時～ 15人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 7人
17	新聞のちぎり絵 新聞の様々なカラーページを利用し、筆に水をつけて新聞を濡らしながら形にちぎり、イラストレーションボードに貼り合わせて作品にしました。	宮嶋紗千	2014年1月18日(土) 2014年1月19日(日)	①午前10時～ 14人 ②午前10時～ 5人 ③午後2時～ 9人
18	動物を作ろう 新聞や紙コップで動物の胴体や手足の骨組みを作った後、絵の具を混ぜた軽量粘土を貼りつけて動物を作りました。	麻生貴美子氏	2014年1月25日(土) 2014年1月26日(日)	①午前10時～ 15人 ②午前10時～ 13人 ③午後2時～ 8人
19	水族館で魚を描こう! 碧南海浜水族館に行き、気に入った水槽の前で写生しました。	宮嶋紗千	2014年2月15日(土) 2014年2月16日(日)	①午前10時～ 6人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 14人
20	春節り 和紙をちぎったり切ったりしながら春をテーマに飾りを作り、左右のバランスを考えながら竹ひごにつるして完成させました。	麻生貴美子氏	2014年2月22日(土) 2014年2月23日(日)	①午前10時～ 14人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 6人
21	リサイクルおもしろ工作 持参したアルミ缶やペットボトルなどの廃材を利用し、自分たちのアイデアでそれぞれの作品を作りました。	宮嶋紗千	2014年3月15日(土) 2014年3月16日(日)	①午前10時～ 12人 ②午後2時～ 8人
22	ステンシルアート 厚紙を切って型を作り、その上からティッシュをまるめてくるんだキッチンペーパーに絵の具をつけ画面をボンボンたたき、ステンシル作品を作りました。	麻生貴美子氏	2014年3月29日(土) 2014年3月30日(日)	①午前10時～ 9人 ②午前10時～ 8人 ③午後2時～ 13人



絵の具の表現いろいろ



昆虫を写生しよう

子どもワークショップ

(2014年4月～2015年3月)

講師：麻生貴美子氏(画家)／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	紙粘土と枝の花 木の板の上に絵の具を混ぜた軽量粘土や枝を貼り、花を表現しました。	宮嶋紗千	2014年4月12日(土) 2014年4月13日(日)	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 13人 ③午後2時～ 9人
2	染め紙作り 紙の折り方や色のつけ方を工夫して染め紙を作りました。さらにハンカチを輪ゴムで留め、布染めにも挑戦しました。	麻生貴美子氏	2014年4月26日(土) 2014年4月27日(日)	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 14人 ③午後2時～ 3人
3	基礎講座一絵の具を混ぜる・塗る一 パレットや筆の使い方、絵の具と水の混ぜ具合などを練習した後、用意された図案の中に色を塗りました。	宮嶋紗千	2014年5月17日(土) 2014年5月18日(日)	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 14人 ③午後2時～ 12人
4	おのほり人形 厚紙に色紙を貼って動物や昆虫の形にした後裏に仕掛けを作り、壁につるして糸を引くと登っていく人形を作りました。	麻生貴美子氏	2014年5月24日(土) 2014年5月25日(日)	①午前10時～ 6人 ②午前10時～ 7人 ③午後2時～ 6人
5	ステンドグラス風キラキラ絵画 透明のフィルムに黒いインクで線描きしペンで彩色しました。その下にまるめたアルミホイルをフレームに敷き、ステンドグラス風の作品に仕上げました。	宮嶋紗千	2014年6月14日(土) 2014年6月15日(日)	①午前10時～ 14人 ②午前10時～ 18人 ③午後2時～ 12人
6	おさんぽアニマル パチンコ玉を入れたトイレットペーパーの芯の上から軽量粘土をつけて動物の形にし、紙皿の下から磁石をあてると動くおもちゃを作りました。	麻生貴美子氏	2014年6月28日(土) 2014年6月29日(日)	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 15人 ③午後2時～ 10人
7	スチロール版画 スチロール板に鉛筆で凹ませながら絵を描いて版を作り、色画用紙に刷りました。	宮嶋紗千	2014年7月12日(土) 2014年7月13日(日)	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 15人 ③午後2時～ 13人
8	風鈴を作ろう 風鈴のキットを組み立てた後、絵の具を混ぜた軽量粘土を貼り付けオリジナル風鈴を作りました。	麻生貴美子氏	2014年7月19日(土) 2014年7月20日(日)	①午前10時～ 21人 ②午前10時～ 21人 ③午後2時～ 17人
9	基礎講座一結ぶ・縛る一 カラフルなひもやリボンで本結び、ちょうちょ結びなどの練習をした後、空箱の中に貼り付け標本箱のように飾りました。	宮嶋紗千	2014年9月13日(土) 2014年9月14日(日)	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 8人 ③午後2時～ 3人
10	とび出す絵 イラストレーションボードに絵の具を混ぜた軽量粘土を半立体的に貼り付け、作った形がとび出して見えるように仕上げました。	麻生貴美子氏	2014年9月27日(土) 2014年9月28日(日)	①午前10時～ 14人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 6人
11	オリジナルハット ボール紙で自分の頭の大きさに合った外枠を作り、上から色画用紙を貼り付け楽しいオリジナルハットを作りました。	麻生貴美子氏	2014年10月11日(土) 2014年10月12日(日)	①午前10時～ 14人 ②午前10時～ 1人 ③午後2時～ 3人
12	自分を貼り込むコラージュ 古雑誌から面白いページを集め、その中に自分の写真コピーも取り入れてペニヤ板の上にコラージュしました。	宮嶋紗千	2014年10月25日(土) 2014年10月26日(日)	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 10人 ③午後2時～ 2人
13	美術館見学バスツアー 子ども友の会のメンバーとその保護者で愛知県美術館の「デュフィ展」の見学に行き、学芸員に展示の説明をしていただきました。	大長悠子(当館学芸員)、 小島江里子(当館教育普及スタッフ)、 宮嶋紗千	2014年11月15日(土)	午前9時半～ 24人
14	メッセージボード コルクシートを貼ったイラストレーションボードのまわりに色画用紙やマスキングテープを切り貼りし飾りました。	麻生貴美子氏	2014年11月29日(土) 2014年11月30日(日)	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 4人

No.	内容	講師	日時	参加人数
15	クリスマスオーナメント 木製の土台の上に1cm角のタイルをツリー型に並べ、周りをスパンコールなどで飾り、クリスマスオーナメントに仕上げました。	宮嶋紗千	2014年12月13日(土) 2014年12月14日(日)	①午前10時～ 16人 ②午前10時～ 14人 ③午後2時～ 14人
16	スタンド風ライト ペットボトルの底を切り、周りをセロファンで飾りました。また紙粘土でライトスタンドを作り、スタンド風のライトに仕上げました。	麻生貴美子氏	2014年12月20日(土) 2014年12月21日(日)	①午前10時～ 15人 ②午前10時～ 14人 ③午後2時～ 7人
17	万年カレンダー作り のこぎりを使って木材を切り、カラーペンで日付や月を書いて万年カレンダーを作りました。	麻生貴美子氏	2015年1月17日(土) 2015年1月18日(日)	①午前10時～ 9人 ②午前10時～ 3人 ③午後2時～ 14人
18	お魚マグネット 碧南海浜水族館で気に入った魚を2,3匹スケッチし、絵の具を混ぜた軽量粘土で魚の形を作りマグネットに仕上げました。	宮嶋紗千	2015年1月24日(土) 2015年1月25日(日)	①午前10時～ 19人 ②午前10時～ 14人
19	コロコロビー玉めいろ スポンジ製のすき間テープを利用して木箱の中に迷路を作りました。	麻生貴美子氏	2015年2月7日(土) 2015年2月8日(日)	①午前10時～ 14人 ②午前10時～ 13人 ③午後2時～ 10人
20	鬼の面を作る! ダンボールにカッターで目や口の形をくり抜き、角や牙を貼り付けた後絵の具で色を塗り、鬼の面を作りました。	宮嶋紗千	2015年2月14日(土) 2015年2月15日(日)	①午前10時～ 9人 ②午前10時～ 2人 ③午後2時～ 4人
21	織り織りアート 釘を打った木枠に毛糸をかけ、リボンやひもを通して織りました。	宮嶋紗千	2015年3月14日(土) 2015年3月15日(日)	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 10人 ③午後2時～ 6人
22	100号カンヴァスにみんなで描こう 画用紙にローラーやスタンプ等、筆を使わない技法で試した後、4,5人のグループになり100号のカンヴァスにアクリル絵の具で描きました。	麻生貴美子氏	2015年3月28日(土) 2015年3月29日(日)	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 5人 ③午後2時～ 2人



鬼の面を作る!



自分を貼り込むコラージュ

子どもワークショップ

(2015年4月～2016年3月)

講師：麻生貴美子氏（画家）／中島聡子（当館教育普及スタッフ）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	絵の具で遊ぼう 色画用紙にダンボールを使ったスタンプやデカルコマニー、指を使って描くなど、筆を使わずにできる絵の具の表現をしました。	宮嶋紗千	2015年4月18日（土） 2015年4月19日（日）	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 9人
2	牛乳パックでメモばさみ 牛乳パックを利用し色画用紙を貼り付け、動物型のメモばさみを作りました。	麻生貴美子氏	2015年4月25日（土） 2015年4月26日（日）	①午前10時～ 6人 ②午前10時～ 7人 ③午後2時～ 6人
3	基礎講座—絵の具を混ぜる・塗る— パレットや筆の使い方、絵の具と水の混ぜ具合などを練習した後、用意された図案の中に色を塗りました。	宮嶋紗千	2015年5月16日（土） 2015年5月17日（日）	①午前10時～ 15人 ②午前10時～ 16人 ③午後2時～ 4人
4	スクラッチアート ボードに色々な色のクレヨンで全体に塗った上から黒のアクリル絵の具を全体に塗り、乾かした後くぎでひっかいて絵を描きました。	麻生貴美子氏	2015年5月30日（土） 2015年5月31日（日）	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 16人 ③午後2時～ 15人
5	大浜漁港で船を描く！ 美術館から徒歩圏内にある大浜漁港に行き、船を写生しました。	宮嶋紗千	2015年6月13日（土） 2015年6月14日（日）	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 9人
6	楽しいウォールポケット 色を塗った空き箱を利用してボードの上に貼り、色画用紙や色紙で飾りウォールポケットを作りました。	麻生貴美子氏	2015年6月27日（土） 2015年6月28日（日）	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 8人
7	不思議なまるまる動物 アルミ線で骨格を作り、絵の具を混ぜた軽量粘土を団子のように丸めて貼り付け、不思議な動物を作りました。	宮嶋紗千	2015年7月11日（土） 2015年7月12日（日）	①午前10時～ 14人 ②午前10時～ 13人 ③午後2時～ 10人
8	石投げ機を作ろう 牛乳パックや空き箱を利用して輪ゴムとプラスチックスプーンで仕掛けを作り、丸めた新聞紙のボールを飛ばすことができるおもちゃを作りました。	麻生貴美子氏	2015年7月18日（土） 2015年7月19日（日）	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 13人 ③午後2時～ 11人
9	木片を好きなようにくっつける 色々な大きさの木片をつけ方を工夫しながら好きなようにくっつけていき、立体的な作品に仕上げました。	宮嶋紗千	2015年9月12日（土） 2015年9月13日（日）	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 14人 ③午後2時～ 11人
10	トートバッグをデザインしよう イニシャルなど自分の好きなマークを9つ考え、バッグにペンで描きました。	麻生貴美子氏	2015年9月26日（土） 2015年9月27日（日）	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 14人 ③午後2時～ 13人
11	変身ハットを作ろう 既製の帽子に色を塗ったり布やリボンをつけたりし、自分だけの変身ハットを作りました。	宮嶋紗千	2015年10月17日（土） 2015年10月18日（日）	①午前10時～ 9人 ②午前10時～ 7人
12	デコデコボックス 木製の箱の側面に絵の具で模様を描き、それに関連する形を粘土で作った部分に貼って仕上げました。	麻生貴美子氏	2015年10月24日（土） 2015年10月25日（日）	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 7人
13	静物画を描こう 机に置かれたビンや置物、季節のくだものなどを見ながら鉛筆で下描きし、水彩絵の具で着色しました。	宮嶋紗千	2015年11月14日（土） 2015年11月15日（日）	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 10人 ③午後2時～ 12人
14	赤い紙に赤い絵・青い紙に青い絵 赤や青の画用紙に白い絵の具で描きたいものを塗り狭めて形を出しました。絵の具が乾いた後、上からクレヨンで細かな部分を描きました。	麻生貴美子氏	2015年11月28日（土） 2015年11月29日（日）	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 11人

No.	内容	講師	日時		参加人数
15	しましまクリスマスリース 円形のリース型に絵の具で縞模様染めた染め紙を作り、上から色画用紙で作ったクリスマスモチーフなどで飾りました。	宮嶋紗千	2015年12月12日(土) 2015年12月13日(日)	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～	9人 7人 5人
16	切り絵で飾るオリジナルノート 用意された型を手本にしながら好きな色の折り紙で切り絵模様を作り、無地のノートの表紙を飾りました。	麻生貴美子氏	2015年12月19日(土) 2015年12月20日(日)	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～	15人 14人 9人
17	自分の顔で福笑い 鏡を見ながら自分の顔の輪郭は墨で、目や鼻などのパーツは色画用紙にクレヨンで描き、自分の顔の福笑いを作りました。	宮嶋紗千	2016年1月16日(土) 2016年1月17日(日)	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～	10人 7人 3人
18	だんごdeモザイク 軽量粘土を和紙で包み、フレームの中にモザイクのように敷き詰めて作品を作りました。	中島聡子	2016年1月30日(土) 2016年1月31日(日)	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～	12人 12人 8人
19	土人形に絵付けしよう 素焼きの土人形3種(犬、猫、狸)から好きなものを1つ選び、アクリル絵の具で絵付けしました。	宮嶋紗千	2016年2月13日(土) 2016年2月14日(日)	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～	8人 11人 7人
20	コラグラフに挑戦 ダンボールやひも、厚紙等で作った版とガムテープで作った版の2版を使い、不思議なもよう版画作品に仕上げました。	中島聡子	2016年2月27日(土) 2016年2月28日(日)	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～	10人 3人 6人
21	石膏デコレーション 厚紙で作った型に石膏を流し表面が乾く前にビーズなどで飾りました。型をはずし乾かした後やすりで削り、側面等を彩色して仕上げました。	宮嶋紗千	2016年3月12日(土) 2016年3月13日(日)	①午前10時～ ②午後2時～	4人 4人
22	鉛筆の色と表現 6H～6Bの鉛筆を用意し、鉛筆の種類や筆圧による濃さの違いをワークシートを使って学びました。	中島聡子	2016年3月26日(土) 2016年3月27日(日)	①午前10時～ ②午前10時～ ③午後2時～	13人 10人 5人



不思議なまるまる動物



赤い紙に赤い絵・青い紙に青い絵

子どもワークショップ

(2016年4月～12月)

講師：鶴田巧生氏（美術作家）／中島聡子（当館教育普及スタッフ）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	型あそび 型を使ったクレヨンや絵の具の技法を学び、シャボン玉や花をイメージしながら作品を作りました。	宮嶋紗千	2016年4月16日（土） 2016年4月17日（日）	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 12人
2	基礎講座ーサイコロを作るー 色画用紙に印刷された4面体～10面体の展開図を切り貼りし、サイコロを作りました。	中島聡子	2016年4月23日（土） 2016年4月24日（日）	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 10人
3	不思議な仮面 各自持参した枝や木の実と絵の具を混ぜた軽量粘土を使い、世界に一つしかない不思議な仮面を作りました。	宮嶋紗千	2016年5月14日（土） 2016年5月15日（日）	①午前10時～ 10人 ②午前10時～ 13人 ③午後2時～ 8人
4	にじみ絵のお魚モビール 障子紙に水性ペンで模様を描いた上からスポイトで水を垂らし、インクがにじむ様子を楽しみました。さらにそれらを切り取ってラミネートし、モビールに仕上げました。	宮嶋紗千	2016年5月28日（土） 2016年5月29日（日）	①午前10時～ 3人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 13人
5	染め紙のアジサイ 障子紙を赤系、青系のアジサイ色に染めた後手でちぎり、クレヨンで葉っぱを描いた画用紙に貼り、アジサイの花を表現しました。	宮嶋紗千	2016年6月18日（土） 2016年6月19日（日）	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 12人
6	スチロール版画 スチロール板に鉛筆で凹ませながら絵を描いて版を作り、色画用紙に刷りました。	宮嶋紗千	2016年6月25日（土） 2016年6月26日（日）	①午前10時～ 12人 ②午前10時～ 10人 ③午後2時～ 13人
7	こすりだしアート 厚紙やダンボール等身近な素材をベニヤ板に貼った上から布で覆い、クレヨンでこすりだしました。また絵の具で色をつけ仕上げました。	宮嶋紗千	2016年7月9日（土） 2016年7月10日（日）	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 13人
8	粘土でレリーフ フォトフレームの上から絵の具で色をつけた軽量粘土を薄く重ねながら貼り付け、レリーフ状の作品に仕上げました。	鶴田巧生氏	2016年7月16日（土） 2016年7月17日（日）	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 13人
9	色々な素材を使ったコラージュ 古雑誌や色紙、綿、毛糸等様々な素材を使い、コラージュの作品に仕上げました。	鶴田巧生氏	2016年9月17日（土） 2016年9月18日（日）	①午前10時～ 8人 ②午前10時～ 3人 ③午後2時～ 6人
10	針金と粘土の表現 針金を曲げて板に刺し、宇宙をイメージしながら軽量粘土をつけ作品にしました。	宮嶋紗千	2016年9月24日（土） 2016年9月25日（日）	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 10人
11	静物画～季節の果物・野菜・置物～ ピン、季節の野菜や果物、置物をよく見て鉛筆で下描きし、水彩絵の具で着色しました。	宮嶋紗千	2016年10月22日（土） 2016年10月23日（日）	①午前10時～ 11人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 8人
12	油絵の具でモノタイプ 透明のフィルムの上から油絵の具で薄く描いたものをプレス機で版画用紙に刷りました。	鶴田巧生氏	2016年10月29日（土） 2016年10月30日（日）	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 4人
13	子ども鑑賞講座《みてみりん》 美術館と別会場の蔵ギャラリーで開催された「山本富章展」の鑑賞と、アートカードゲームを楽しみました。	宮嶋紗千	2016年11月12日（土） 2016年11月13日（日）	①午前10時～ 7人 ②午前10時～ 3人

No.	内容	講師	日時	参加人数
14	切り絵体験 デザインカッターを使い、用意された図案を切り抜き、裏から折り紙を貼って仕上げました。	鶴田巧生氏	2016年11月26日(土) 2016年11月27日(日)	①午前10時～ 6人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 7人
15	波ダンボールのクリスマスカード 波ダンボールをクリスマスツリーの形に貼って版を作り、版画用インクで刷りました。スパンコールなどで飾り、仕上げました。	宮嶋紗千	2016年12月17日(土) 2016年12月18日(日)	①午前10時～ 8人 ②午前10時～ 12人 ③午後2時～ 10人
16	ペーパーくるくるアート 細長く切った色画用紙をくるくると丸めて模様を作り、組み合わせて台紙に貼りました。	鶴田巧生氏	2016年12月24日(土) 2016年12月25日(日)	①午前10時～ 13人 ②午前10時～ 11人 ③午後2時～ 10人



こすりだしアート



針金と粘土の表現

3. 夏休み親子ワークショップ／子どもワークショップ夏休み講座／夏休みワークショップ

2010年より、毎年夏休み期間には親子で取り組めるものや、じっくり時間をかけて取り組めるプログラムを実施している。2010年～2012年では「夏休み親子ワークショップ」とし、親子がそれぞれに制作し、内容によっては2週連続で取り組むプログラムを実施した。和気あいあいと楽しい雰囲気の中制作する親子もいれば、子どもたちより親の方が夢中になって制作する姿も見られた。2013年、2014年は「夏休み親子ワークショップ」と並行して子どもたち（小学生）だけで時間をかけてじっくり取り組めるプログラムとして、「夏休みワークショップ」を実施し、合わせて「子どもワークショップ夏休み講座」とした。しかし、「夏休み親子ワークショップ」については、親と子がそれぞれに制作するものであったため、もっと親子の交流ができるようなプログラムに改めたいという思いから、2014年までの実施でいったん休止することとなった。今後、例えば親子で一緒に体験を楽しむプログラムや、親子で一つの作品を作り上げるようなプログラムを改めて計画していきたいと考えている。2015年からは「夏休みワークショップ」のみを実施している。

2010年～2016年までの夏休み期間に実施したプログラムは以下の通りである。

夏休み親子ワークショップ (2010年)

講師：麻生貴美子氏（画家）
対象：小学生とその保護者／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	招き猫づくり 新聞紙を丸めて招き猫の形を作り、その上からちぎった半紙を何層にも貼り合わせました。乾かしてから絵の具で色を塗り、それぞれの招き猫を完成させました。	麻生貴美子氏	①2010年7月28日（水） 8月4日（水） ②2010年7月29日（木） 8月5日（木）	午前10時～12時 延べ75人
2	スタンドアクリル板作り アクリル板に黒いインクで線描きし乾かした後、3色のインクを流し込んで色をつけました。自由な図柄の素敵なアクリル板に仕上がりました。	麻生貴美子氏	①2010年8月11日（水） 8月18日（水） ②2010年8月12日（木） 8月19日（木）	午前10時～12時 延べ82人
3	モザイクタイルで作る鍋敷き 描いた図案に砕いたタイルを貼り合わせ、すき間に目地を埋め込み、オリジナル鍋敷きを完成させました。	麻生貴美子氏	①2010年8月25日（水） ②2010年8月26日（木）	午前10時～12時 延べ41人

夏休み親子ワークショップ (2011年)

講師：麻生貴美子氏（画家）
対象：小学生とその保護者／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	水彩画で描く静物画 布や花びん、野菜などの静物を鉛筆で描き、水彩絵の具で着色しました。親子でモチーフを真剣に見つめる姿が印象的でした。	麻生貴美子氏	①2011年7月27日（水） 8月3日（水） ②2011年7月28日（木） 8月4日（木）	午前10時～12時 延べ78人
2	モザイクタイルアート 描いた図案に砕いたタイルを貼り合わせ、すき間に目地を埋め込み、オリジナルタイルアートを完成させました。	麻生貴美子氏	①2011年8月10日（水） 8月17日（水） ②2011年8月11日（木） 8月18日（木）	午前10時～12時 延べ105人
3	パステル画教室 自分で描いた図案をパステルで色づけしました。パステルはカッターで削って粉にしてから指やコットンで塗りました。	麻生貴美子氏	①2011年8月24日（水） ②2011年8月25日（木）	午前10時～12時 延べ40人



モザイクタイルアート



水彩画で描く静物画

夏休み親子ワークショップ (2012年)

講師：麻生貴美子氏（画家）／宮嶋紗千
対象：小学生とその保護者／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	ステンドアクリル アクリル板に黒いインクで線描きし乾かした後、3色のインクを流し込んで色をつけました。自由な図柄の素敵なアクリル板に仕上がりました。	麻生貴美子氏	①2012年7月25日（水） 8月1日（水） ②2012年7月26日（木） 8月2日（木）	午前10時～12時 延べ119人
2	タイルアート 描いた図案に砕いたタイルを貼り合わせ、すき間に目地を埋め込み、オリジナルのタイルアートを完成させました。	麻生貴美子氏	①2012年8月8日（水） 8月15日（水） ②2012年8月9日（木） 8月16日（木）	午前10時～12時 延べ108人
3	親子で日本画に挑戦 色紙に予め用意された図案をトレースし墨で線描きした後、日本画で使用する水干絵の具で彩色し仕上げました。	宮嶋紗千	①2012年8月22日（水） 8月29日（木） ②2012年8月23日（木） 8月30日（木）	午前10時～12時 延べ60人



ステンドアクリル



親子で日本画に挑戦

子どもワークショップ夏休み講座
親子ワークショップ
(2013年)

講師：麻生貴美子氏（画家）／宮嶋紗千
対象：小学生とその保護者／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	ステンドアクリル アクリル板に黒いインクで線描きし乾かした後、3色のインクを流し込んで色をつけました。自由な図柄の素敵なアクリル板に仕上がりました。	麻生貴美子氏	①2013年7月24日（水） 7月31日（水） ②2013年7月26日（金） 8月2日（金）	午前10時～12時 延べ94人
2	タイルアート 描いた図案に砕いたタイルを貼り合わせ、すき間に目地を埋め込み、オリジナルのタイルアートを完成させました。	麻生貴美子氏	①2013年8月7日（水） 8月14日（水） ②2013年8月8日（木） 8月15日（木）	午前10時～12時 延べ98人
3	小原和紙で作る飾り皿 ざるの上に様々な種類の小原和紙を水で溶いたのりをつけながら貼りつけ、顔彩で絵付けし飾り皿を作りました。	宮嶋紗千	①2013年8月21日（水） 8月28日（水） ②2013年8月23日（金） 8月30日（金）	午前10時～12時 延べ48人

子どもワークショップ夏休み講座
夏休みワークショップ
(2013年)

講師：小島雅生氏（造形作家・東海学園大学准教授）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	不思議な森の昆虫たち 自分で組み立てた木箱に絵の具で色をつけた後、小石や枝、軽量粘土、針金等を使って昆虫を作り、箱の中に構成して仕上げました。	小島雅生氏	①2013年8月9日（金） ②2013年8月11日（日）	午前10時～午後4時 14人 15人
2	みんなで描こう！ジャンボ連想画 事前に準備しておいた絵画作品（コピー）から連想して絵を描き、そこからさらに連想して作品数を増やし、参加者の作品を壁面いっぱいにつなげて楽しみました。	宮嶋紗千	①2013年8月24日（土） ②2013年8月25日（日）	午前10時～午後4時 8人 12人



小原和紙で作る飾り皿



みんなで描こう！ジャンボ連想画

子どもワークショップ夏休み講座
親子ワークショップ
(2014年)

講師：麻生貴美子氏（画家）／宮嶋紗千
対象：小学生とその保護者／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	ジグソーパズルづくり 無地のジグソーパズルに下図を描き、アクリル 絵の具で彩色しました。	麻生貴美子氏	①2014年7月23日（水） 午前10時～12時 7月30日（水） ②2014年7月25日（金） 8月 1日（金）	延べ44人
2	日本画で描くうちわ 無地のうちわに下図を描いた後、水干絵の具を 膠で溶いて着彩しました。	宮嶋紗千	①2014年8月 6日（水） 午後1時～4時 ②2014年8月13日（水）	延べ38人

子どもワークショップ夏休み講座
夏休みワークショップ
(2014年)

講師：小島雅生氏（造形作家・東海学園大学准教授）／麻生貴美子氏（画家）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	美術館のパナーを描こう 美術館の使い古したパナーをカンヴァス代わ りにし文字の周りをアクリル絵の具で彩色し ました。完成後約1ヶ月半美術館に飾りまし た。	宮嶋紗千	①2014年8月10日（日） 午前10時～午後3時 ②2014年8月23日（土）	7人 9人
2	楽器をデザインしよう 三味線のキットを使い、アクリル絵の具で彩色 しながら組み立て完成させました。	麻生貴美子氏	①2014年8月20日（水） 午前10時～午後3時 ②2014年8月22日（金）	15人 14人
3	不思議な森の昆虫たち 自分で組み立て彩色した木箱の中に軽量粘 土、針金、アルミ缶などを利用して昆虫を作 り、箱の上に並べました。	小島雅生氏	①2014年8月26日（火） 午前10時～午後4時 ②2014年8月28日（木）	10人 13人



日本画で描くうちわ



美術館のパナーを描こう

夏休みワークショップ (2015年)

講師：小島雅生氏（造形作家・東海学園大学准教授）／麻生貴美子氏（画家）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	枝とひものまきまき造形 各自持参した枝に毛糸やひもを巻きつけ立体的な作品を作り、他の参加者ともつなぎ合わせて大きな作品に仕上げました。	小島雅生氏	2015年8月7日（金）	午前10時～午後4時 21人
2	カンカンドラムセットを作ろう 各自持参した大小様々な空き缶の周りに紙粘土をつけ、ドラムセットのように仕上げました。完成後参加者で音楽に合わせて音を鳴らしたのを楽しみました。	麻生貴美子氏	①2015年8月 4日（火） ②2015年8月11日（火）	午前10時～午後3時 15人 14人
3	小原和紙の風船ランプ 風船の周りに和紙を貼り、乾いた後で風船を取り外しランプシェードに仕上げました。	宮嶋紗千	①2015年8月15日（土） 8月22日（土） ②2015年8月18日（火） 8月25日（火）	午前10時～午後3時 延べ25人 延べ31人



小原和紙の風船ランプ



枝とひものまきまき造形

夏休みワークショップ (2016年)

講師：小島雅生氏（造形作家・東海学園大学准教授）／鶴田功生氏（美術作家）／宮嶋紗千
対象：小学生／会場：創作室

No.	内容	講師	日時	参加人数
1	小原和紙の小物入れ 1、2年生は風船に、3年生以上はりんごに和紙を貼り、乾いた後中身を取り外し、小物入れに仕上げました。	宮嶋紗千	①2016年7月26日（火） 7月30日（土） ②2016年8月 9日（火） 8月12日（金）	午前10時～12時 延べ26人 延べ27人
2	枝とひものまきまき造形 各自持参した枝に毛糸やひもを巻きつけ立体的な作品を作り、他の参加者ともつなぎ合わせて大きな作品に仕上げました。	小島雅生氏	2016年8月2日（火）	午前10時～午後4時 18人
3	銅板画体験 銅板にニードルで好きな絵を描いた後腐食させ、プレス機で刷り上げました。	鶴田功生氏	①2016年8月13日（土） ②2016年8月23日（日）	午前10時～午後4時 13人 16人



銅板画体験



小原和紙の小物入れ

4. 子どもワークショップ作品展

年に一度、過去約一年間に実施した子どもワークショップ参加者の作品を集めて、美術館の展示室で作品展を行っている。美術館で行う展覧会らしく展示方法や照明にもこだわり、毎年個性豊かで充実した内容となっている。毎月のワークショップで完成した作品は、写真記録を残してはいるものの、その時間内に鑑賞するなどして振り返る時間はとくに設けておらず、各自持ち帰っている。自分がこれまでに制作した作品や、他の参加者の作品が展示室に「作品」として飾られたものを改めて鑑賞することで、今後の創作意欲につながればと思う。



2010年



2011年



2012年



2013年



2014年



2015年



2016年

5. これまでの子どもワークショップを振り返って

当館で「子どもワークショップ」を立ち上げて8年目となる。これまで月々のワークショップをただ実施してきたばかりで、過去の活動を振り返り、今後につなげていくための具体的な改善はとくになされてこなかった。現状を把握するためにも、まずは改めて当館が実施してきたワークショップとはどのようなものであったかを振り返ってみたい。

当館が実施してきたワークショップは主に造形ワークショップと言える。先にも述べたが、子どもワークショップ立ち上げ当時は、講師である筆者がワークショップを実施する立場として未熟であったことや、参加する子どもたちやその保護者にとって、美術館で実施するワークショップがまだあまり認知されていなかったということもあり、スタート時点では誰にとってもわかりやすく、かつ美術的な技法を取り入れたプログラムを目指した。また外部講師についても講師自身が作品制作・発表をしている作家であったことから、おのずと造形的要素の強い内容となった。内容は美術館ならではのものや、碧南の美術館だからこそできるものというよりは、単体の造形活動という印象が強いものであった。ゆえに、このような活動をはたして「ワークショップ」と呼んでよいのか、そもそも美術館で実施するワークショップというものがどのようなもので、どうあるべきものなのか、根本的なことが明確にならないまま進めてきたというのが正直なところである。

現在多くの美術館や博物館で様々なワークショップが実施されているが、実施内容は幅広く、その定義についても館によって微妙に差があるように思う。美術館で実施するワークショップを考えると、学芸員や講師は参加者が主体となって学びや創造体験を発展・拡大していけるよう、参加者の「手伝いをする」立場として捉えている館が多いようだ。そうであるとすれば、当館においても成果物にこだわらず、活動を通して参加者がそれぞれに何かを発見し、ストーリーを共に作っていけるような内容や、遊びの中からアートに触れられるような内容といった、もっと活動の過程に重点をおいた内容のプログラムがあってもよいのかもしれない。当館ではチラシに仕上がりを想定したサンプル作品の写真を掲載していることもあり、いつしか成果物を参加者に期待させるような傾向を生み出してしまったとも言える。一方で鑑賞プログラムのような作品を見ることに重点をおいた内容を実施すると、なかなか人数が集まらず、数字としての実績を考えた時、確実に人数を確保できるようなプログラムを計画することも立ち上げ当時はとくに必要であった。

とはいえ、過去に実施してきたワークショップで美術館ならではのプログラムが全くなかったわけではない。今まで実施してきたものの中から、美術館ならではのプログラムを選び、以下のように分類してみた。

ア. 藤井達吉の創作に結びつけたプログラム

- ・扇面デザイン・・・2010年3月、2012年3月
- ・達吉図案で遊ぼう・・・2010年4月
- ・和紙の継紙技法に挑戦・・・2011年3月
- ・小原和紙で作る飾り皿・・・2013年8月
- ・小原和紙の風船ランプ・・・2015年8月
- ・小原和紙の小物入れ・・・2016年8月



和紙の継紙技法に挑戦

イ. 参加者同士の交流を意識したプログラム

- ・大きな紙に描く・・・2012年9月
- ・美術館のバナーを描こう!・・・2014年8月
- ・100号カンヴァスにみんなで描こう!・・・2015年3月



大きな紙に描く

ウ. 地元ならではの場所や物を意識したプログラム

- ・てらまちで撮る写真・・・2013年3月、9月
- ・大浜漁港で船を描く!・・・2015年6月
- ・土人形に絵付けしよう・・・2016年2月



大浜漁港で船を描く!

エ. 美術的な技法や表現を意識したプログラム

- ・日本画画材に触れる・・・2012年7月
- ・親子で日本画に挑戦・・・2012年8月
- ・日本画で描くうちわ・・・2014年8月
- ・静物画を描こう・・・2015年11月
- ・銅版画体験・・・2016年8月
- ・静物画～季節の果物・野菜・置物～・・・2016年10月



静物画を描こう

オ. 鑑賞プログラム

- ・美術館見学バスツアー・・・2014年11月
- ・子ども鑑賞講座《みてみりん》・・・2016年11月



美術館見学バスツアー

カ. 体験・行為を意識したプログラム

- ・枝とひものまきまきオブジェ・・・2012年3月
- ・枝とひものまきまきアート・・・2013年11月
- ・枝とひものまきまき造形・・・2015年8月、2016年8月



枝とひものまきまき造形

キ. 基礎的な技術に特化したプログラム

- ・基礎講座～絵の具を混ぜる・塗る～
・・・2013年4月、2014年5月、2015年5月
- ・基礎講座～切る・折る・貼る～・・・2013年6月
- ・基礎講座～イメージの色と形～・・・2013年10月
- ・基礎講座～結ぶ・縛る～・・・2014年9月
- ・基礎講座～サイコロを作る～・・・2016年4月



基礎講座～絵具を混ぜる・塗る～

以上のように一つひとつ分類してみると、実施プログラムの進め方や細かな内容に反省点は多々あるものの、美術館が実施するワークショップとして、今後も発展・展開していくことができるものも多くあると言えよう。分類することで運営側の目的意識もより強く明確になる。重要なのは、過去に実施してきたプログラムが何であれ、参加する子どもたちにとって楽しく、発見や学びのあるものであったかどうか、そして講師や運営側が実施する際に常にそれを意識できているかということではないだろうか。

では、上記以外のプログラムはどうであっただろうか。美術館が実施するプログラムとしてふさわしくなかったのだろうか。これらの多くは、講師が作ったサンプル作品を見本に作品を制作する傾向が強く出ていたものの、筆者自身は決してそうとは思わない。近年学校での図画・工作の授業時間は減少傾向にあり、例えば切る・折る・貼るといったような、以前は生活経験の中で自然と習得することができた行為が、習得できていない現状が度々見られる。そして現在は、わざわざ機会を提供しなければ経験知を得られずにいるように思う。この数年間筆者がワークショップを実施してきて感じたのは、成果物に頼らないプログラムの必要性も強く感じる一方で、見本や仕上がりに向かって何かを作るという行為も今の子どもたちには必要なのではないか、ということである。確かに仕上がり作品を子どもたちに見せてから活動を始めてしまうと、その作品に影響された表現になってしまうことは否めない(ただ、アイデアが浮かばない子どもたちにとって、その仕上がり作品が一つの救いになる場合もある)。しかし、仕上がりに向かって必要な技術・技法を教え制作を進めて行く中にも、その中で発見し失敗しながら学ぶことは多くあるだろう。また単純に、仕上げた達成感や満足感も得ることができる。さらに、作家としても活躍している外部講師から、その独自の感性に触れながら活動できたことは、子どもたちにとって非常に創造性を刺激され創作意欲をかき立てられるものになったであろう。今まで実施してきた、仕上がりに向かって進めて行くスタイルのプログラムの多くは、学校で行っている授業のようなものと捉えられることもあるかもしれないが、そんな時間が減少傾向にある今、美術館でそのような場が提供できているだけでも子どもたちにとっては良い機会となっているのではないだろうか。どのような内容であれ、講師が目的を持ってプログラムを実施することが重要なであろう。

6. 子どもワークショップの今後の課題

ここまで当館の子どもワークショップの立ち上げから現在に至るまでを振り返ってきた。改めて振り返ってみると、細かなことから大きなことまで、多くの改善点があると痛感した。そして同時に、まだまだ変化・発展していくことができる、という期待もまた湧き上がってきた。改善といっても、いきなり今までのやり方を大きく変えるわけではなく、これまでやってきたことを基に、運営側が「美術館で実施するワークショップ」という意識や目的をさらに明確に持って展開していくことが重要なのではないだろうか。また、現代に生きる子どもたちの生活環境をふまえた上で、美術館側から「そもそも作るとは?」「作品を見るってどういうこと?」といったような問いかけや、「こんなおもしろいことがあるよ」「こんなふうに見てみよう」といった提案も積極的にしていきたい。具体的には、今後は鑑賞系のプログラムを多く企画し、創造することと見ることがもっと自由に行き来できるようにすることや、小学生以下の子どもたちも参加できるように対象の間口を広げること、さらに造形ワークショップについては、成果物にこだわらない、創造する行為そのものを体感できるようなプログラムの企画をすることなどがある。理想を言い出すと時期が無いが、限られた人材・環境・予算の中で、できることを少しずつでも実践していくことが次の展開や目標につながるのではないだろうか。

そして、なぜ美術館で子どもワークショップを実施しているのかといえは、多くの子どもたちが創作や鑑賞などを通して芸術に親しみ、美術館が身近な存在になること、そして、日常生活のささいな出来事や情景の中にも自分独自の視点や考えを見出し、心豊かに生きていけるようになることにあると思う。ゆえに、子どもワークショップが子どもたちにとって常に楽しく、新しいもの、発見のあるもの、夢中になれるものでありたい。筆者を含めた運営側は、そのことを忘れずに、常に問いかけながら今後の子どもワークショップの運営に取り組んでいきたい。

(註)

- 1 当館で実施している、展覧会会期中に来館者がいつでもその場で参加できるプログラム。例えば展示作品の人気投票など。多くの人が美術館や博物館に抱く「敷居の高さ」を解消し、気軽に美術館や博物館の活動に参加してもらうための手段として有効だと考えられる。
- 2 小島雅生氏は磐田市新造形創造館を2012年3月で退職し、同年4月より東海学園大学教育学部教育学科准教授となる。
- 3 美術館や講師の都合等により、必ずしもこの通りではない。
- 4 カラー版のチラシは2010年1月分～2013年6月分まで、2013年7月分より予算の都合上、色上質紙に白黒刷りで発行、さらに2016年7月分より3ヶ月ごとの発行となる。
- 5 年間スケジュールへの掲載は2010年度～2013年度分まで。
- 6 2011年4月～2015年3月までの5年間従事。
- 7 小島雅生氏は2013年より毎年8月の夏休み期間中に実施するワークショップの一プログラムを担当。また麻生貴美子氏は2015年12月まで担当。

(参考文献)

高橋陽一編『造形ワークショップの広がり』(2011年 武蔵野美術大学出版局)

2014年7月～12月

子どもワークショップ

「あし込み」
「あし込み」は、子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。

開催日	タイトル	会場	参加費	定員	申込締切	申込受付
7	1. 次子ロールケーキ	2. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
8	3. 次子ロールケーキ	4. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
9	5. 次子ロールケーキ	6. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
10	7. 次子ロールケーキ	8. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
11	9. 次子ロールケーキ	10. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
12	11. 次子ロールケーキ	12. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00

申込先: 碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階制作室
 時間: 土曜日 10:00～12:00 日曜日 10:00～12:00 14:00～16:00
 対象: 小学生 定員 12名

2014年7月～12月分

2015年1月～6月

子どもワークショップ

「あし込み」
「あし込み」は、子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。

申込先: 碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階制作室
 時間: 土曜日 10:00～12:00 日曜日 10:00～12:00 14:00～16:00
 対象: 小学生 定員 12名

2015年1月～6月分

2015年7月～12月

子どもワークショップ

「あし込み」
「あし込み」は、子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。

開催日	タイトル	会場	参加費	定員	申込締切	申込受付
7	1. 次子ロールケーキ	2. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
8	3. 次子ロールケーキ	4. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
9	5. 次子ロールケーキ	6. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
10	7. 次子ロールケーキ	8. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
11	9. 次子ロールケーキ	10. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
12	11. 次子ロールケーキ	12. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00

申込先: 碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階制作室
 時間: 土曜日 10:00～12:00 日曜日 10:00～12:00 14:00～16:00
 対象: 小学生 定員 12名

2015年7月～12月分

2016年1月～6月

子どもワークショップ

「あし込み」
「あし込み」は、子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。

申込先: 碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階制作室
 時間: 土曜日 10:00～12:00 日曜日 10:00～12:00 14:00～16:00
 対象: 小学生 定員 12名

2016年1月～6月分

2016年7月～9月

子どもワークショップ

「あし込み」
「あし込み」は、子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。

開催日	タイトル	会場	参加費	定員	申込締切	申込受付
7	1. 次子ロールケーキ	2. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
8	3. 次子ロールケーキ	4. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00
9	5. 次子ロールケーキ	6. 次子ロールケーキ	300円	15名	6/27(金)	6/27(金) 9:00～12:00

申込先: 碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階制作室
 時間: 土曜日 10:00～12:00 日曜日 10:00～12:00 14:00～16:00
 対象: 小学生 定員 12名

2016年7月～9月分

2016年10月～12月

子どもワークショップ

「あし込み」
「あし込み」は、子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。子ども達の想像力を刺激し、表現力を伸ばすためのワークショップです。

申込先: 碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階制作室
 時間: 土曜日 10:00～12:00 日曜日 10:00～12:00 14:00～16:00
 対象: 小学生 定員 12名

2016年10月～12月分

(資料2)

碧南市藤井達吉現代美術館子ども友の会会則

(名称)

第1条

本会の名称を「碧南市藤井達吉現代美術館子ども友の会（以下「子ども友の会」という。）」とする。

(目的)

第2条

子ども友の会は、小学生が美術の鑑賞・制作などにより、楽しい雰囲気の中で教養を豊かにし、美術館活動の応援と普及に参加貢献することを目的とする。

(事務局)

第3条

子ども友の会事務局は、碧南市藤井達吉現代美術館内に置く。

(資格)

第4条

入会資格は、小学生とする。

(会員証及び特典)

第5条

- (1) 会員には、会員証を2通交付する。
- (2) 特典については別に定める。

(入会申込)

第6条

入会申込の受付は、休館日を除き随時とする。

(有効期限)

第7条

会員の有効期間は、会員証の交付日から小学校卒業までとする。

(会費)

第8条

会費については、無料とする。

(委任)

第9条

この規則に定めるもののほか、子ども友の会に関する必要な事項は、館長がその都度定めるものとする。

附 則

この規則は、平成23年1月7日から施行する。

碧南市藤井達吉現代美術館「子ども友の会」会員特典（案）

- ①美術館が主催する子どもワークショップに参加できます。（有料、平成23年4月1日以降受付分から適用）
- ②美術館のスケジュール、企画展、ワークショップのチラシ等をお送りします。
- ③友の会が主催する行事（他の美術館の見学会など）に参加できます。

会員特典は変更する場合があります。